

4年生

○タグラグビー体験 6月30日

ホンダのラグビーチーム Honda HEAT の出前授業がありました。体育館に行くと、体の大きなラグビー選手たちが待ち構えてくれて、まずは手指消毒。子どもたちは少し緊張気味な様子で体育館に入りました。最初に選手の元気いっぱいの自己紹介がありました。そのあと、各グループに分かれて



ラグビーボールを使った自己紹介をしました。そして、ボール回しやボール送りのゲームなど次々にプログラムが進み、子どもたちはいつの間にか緊張も消え、みんな笑顔に。タグ取りゲームや大根ぬきゲームでは、大興奮。子どもたちは楽しい活動の中で、チームワークの大切さやみんなで協力することの喜びを感じ取ることができました。最後に、「いじめはあかん」というお話を聞いて、みんなで記念撮影をして終わりました。

○食育「給食室から出るごみについて」 7月13・15日

栄養教諭の中西先生に食育の授業をしていただきました。テーマは「給食室から出るごみ」です。まず、給食室からどんなごみが出るのかを考え、それをみんなで分別してみました。そのあと、リサイクルできるものを考えました。揚げ物に使った廃油がエコトラックの燃料になったり、野菜くずや食べ残しが堆肥になったりすることを教えていただきました。また、たくさんの食べ残しの写真を見て、子どもたちは「もったいない。」という感想をもちました。最後に、「食べれば栄養、残せばごみ」になることを教えていただきました。子どもたちは、食べ残しのごみは、自分たちの努力で減らすことができることに気づき、給食を残さずに食べようという気持ちをもつことができました。



○福祉体験学習「ごみから考えよう」 7月16日

社会福祉協議会の福祉体験学習を行いました。テーマは「ごみと地域福祉」です。まず、ごみ収集の仕事をしている方に来ていただき、お話をうかがいました。1日に出るごみの量について聞き、改めてその多さに驚きました。そのあと、うめ立てごみはあと20年もたないことや、日本のリサイクル率は19%と低いことを教えていただきました。そして、自分たちにできることとして、ごみを捨てる前に、この捨て方は正しいのか、まだ使えるものかないかと、ちょっと考えることが世の中を変えていくことにつながることを教えていただきました。次に、パッカー車の見学をさせていただきました。実際に動かして、ごみを取り込まれていく様子を見せていただきました。パッカー車を安全に動かす工夫も教えていただきました。



次の時間は、福祉協議会の方が教室でお話をしてくれました。ごみが出せない人はどんな人かを考え、自分たちにできることをグループで考えました。